

外務省

送第二三九號

朝鮮國政府ハ國政改革ニ伴ヒ改曆ノ必要ヲ  
感シ向後西暦ヲ改メ太陽曆ヲ用エルコト、相成  
即チ來ル開國五百四年十一月十七日ヲ以テ開國  
五百五年一月一日ト為ス旨去月二十九日勅詔發  
布相成候趣日國外部大臣より通知有之狀  
小村辦理ニ便アリ申起其間左及通報狀也  
明治廿六年十一月八日

外務大臣監修代筆

文部大臣監修西園寺公望

内閣總理大臣伊藤博文

外二二七

卷之六

五國會議事處  
五國會議事處

Worship Service for the Lord

卷之三

卷之三

外乙一一七

明治廿八年十一月九日

內閣書記官

卷之三

內閣總理大臣

竹

內閣書記官長

卷之三

外  
部  
養

太歲大臣

海事大臣

卷五

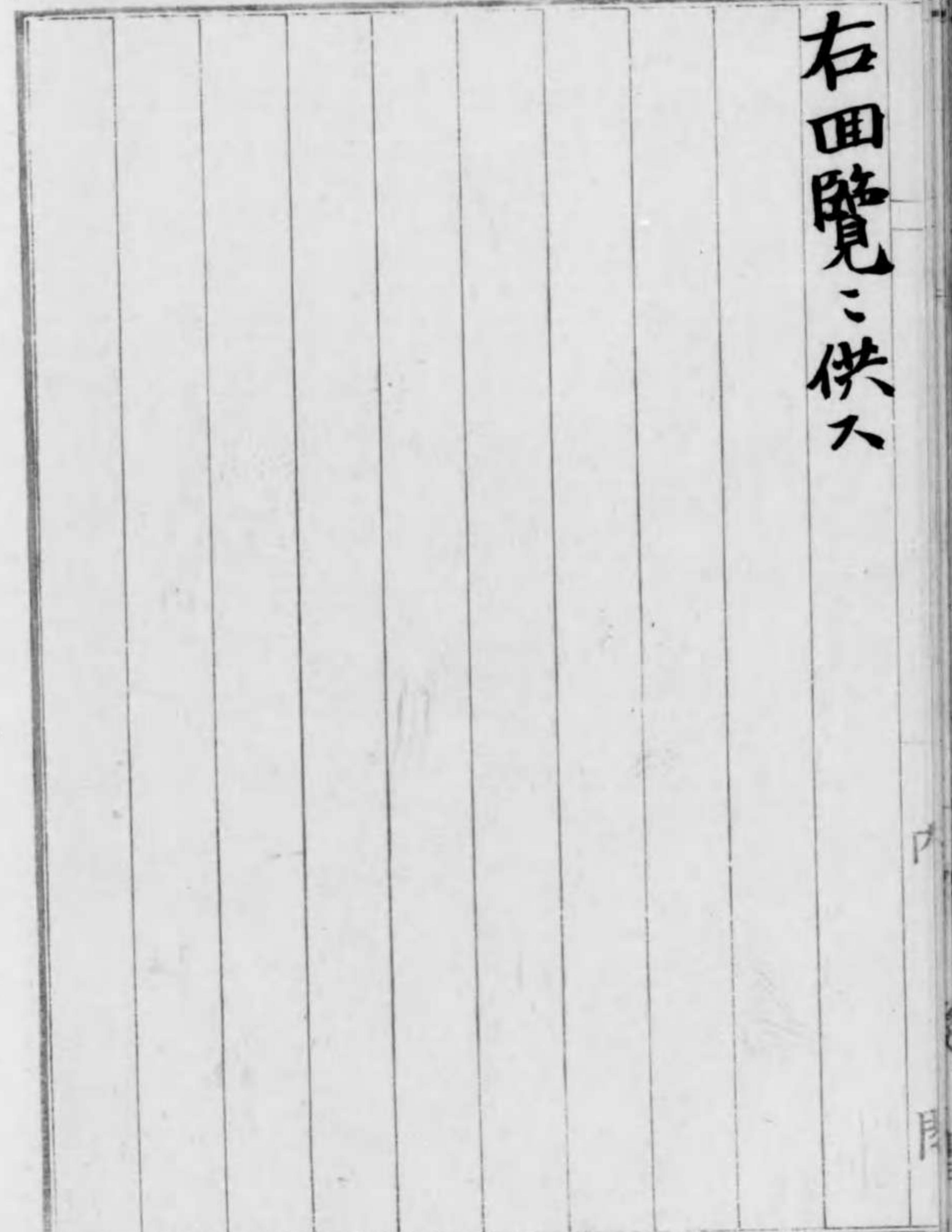
文部大

卷之三

黑田議長  
乃

外務大臣報告 朝鮮國政府ハ改歎ニ必要  
ヲ感シ向後正朔ヲ改メ太陽歎ヲ用ヒルコト  
ト相成詔勅發布相成タル件

右圖覽ニ供入



選第ニ三九號

露國政府ノシベリヤニ於ケン陸軍擴張ノ件ニ  
付別紙ノ通り西公使ヨリ報告有之候間為作  
参考右寫及佈送付外也

明治二十八年十一月十五日

外務大臣臨時代理

文部大臣住處伊藤博文殿

内閣總理大臣住處伊藤博文殿



外務省

外務省

乙二九